

会派名 創流会

支出調書

代表者	經理責任者	起案者
		

区分	事由	費目				金額	小計
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費 中核市サミット2017 in 鹿児島 旅費 出席	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	141,300
		交通費		旅費	141,300	自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	大城 宏之 	支出年月日	29年10月24日	現金出納簿 支出番号	/	合計	141,300 円

出張(調査等)申請書兼旅費請求書

支出番号 1

会派会長様

申請代表者氏名 大城 宏之



下記の用務により出張(調査等)したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。

記

請求金額	141,300 円 (1人あたり 141,300 円) ※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	中核市サミット 2017 in 鹿児島 出席	
用務先	鹿児島市	
内容	聴講分科会(第1分科会) 及び 全体会議 「スポーツを核としたまちづくり」	
期間	29年 10月 25日 ~ 29年 10月 27日 (2泊3日)	
行程	別紙 行程表のとおり	
出張(調査等)者氏名	・ 大城 宏之	・
	・	・
	・	・
	・	・
	・	・
特記事項		

上記のとおり出張(調査等)を許可します。

会派会長	経理責任者		受理日	29年 10月 23日
			許可日	29年 10月 23日
			支出日	29年 10月 24日

上記金額を受領しました。

29年 10月 24日

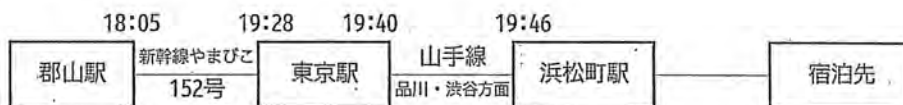
申請代表者氏名 大城 宏之



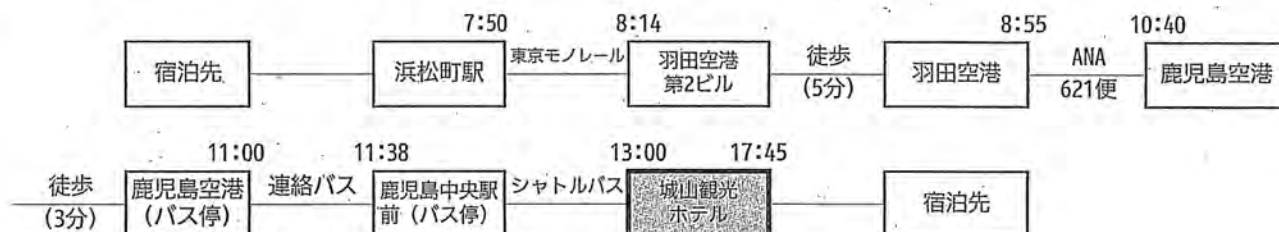
# 「中核市サミット2017in鹿児島」行程表

## 1 行程

□ 1日目：10月25日（水）



□ 2日目：10月26日（木） **中核市サミット2017in鹿児島**



□ 3日目：10月27日（金）



2 人員 1名  
大城 宏之 議員

3 内容  
○日時  
平成29年10月26日（木） 13：00～17：45  
○会場  
城山観光ホテル  
○テーマ  
地域から創る豊かさ～次代の「まち」・「ひと」・「しごと」づくり～

## 4 連絡先

○中核市市長会鹿児島市サミット開催事務局  
（鹿児島市企画財政局企画部政策企画課内）  
担当：迫（さこ）様  
TEL099-216-1106 FAX 099-216-1108

## 5 その他

# 「中核市サミット2017in鹿児島」旅費計算書

会派名：創流会  
 参加議員：大城宏之  
 日程：平成29年10月25日(水)～27日(金)  
 行先：城山観光ホテル(鹿児島市新照院町41-1)

10月25日	郡山駅	東山駅	浜松町駅							
	やまびこ 204号 226.7	京 3.1	JR 山手線							
運賃	4,000									4,000
急行料金	3,680									3,680
グリーン	3,090									3,090
実費										0

10月26日	浜松町駅	羽田空港第2ビル	羽田空港	鹿児島空港	(鹿)バス ス島 停空 港	(鹿)バス ス島 中央 駅前				
	東京モノ レール 17.8	徒歩	ANA 621便 1111.0	徒歩	連絡バス 35.0					
運賃	490		39,590		1,250					41,330
急行料金										0
グリーン										0
実費										0

10月27日	(鹿)バス ス島 中央 駅前	(鹿)バス ス島 停空 港	鹿児島空港	羽田空港	羽田空港第1ビル	浜松町駅	東山駅	郡山駅		
	連絡バス 35.0	徒歩	JAL 648便 1111.0	東京モノ レール 17.0	JR 山手線 3.1	やまびこ 145号 226.7				
運賃	1,250		39,590	490		4,000				45,330
急行料金						3,680				3,680
グリーン						3,090				3,090
実費										0

交通費 104,200 104,200  
 日当 3,000 × 2日 = 6,000  
 1,500 × 1日 = 1,500 ※  
 宿泊費 14,800 × 2泊 = 29,600  
 合計 141,300 円 × 1名 = 141,300 円

※10/25開催の福島県市議会議長会研修会出席に伴う日当1,500円が支給されていることによる調整。


出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 1.

会 派 会 長 様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。



出張（調査等）議員名

・(代表者) <b>大城宏之</b> 	印	・	印
・	印	・	印
・	印	・	印
・	印	・	印
・	印	・	印
・	印	・	印

記

期 間	29年 10月 25日 ~ 29年 10月 27日 (2泊3日)					
目 的	中核市サミット in 鹿見島 出席					
用 務 先	鹿見島市					
行 程	別紙行程表のとおり					
内容及び成果	別紙 報告書のとおり					
旅費精算	受領額	141,300円	精算額	141,300円	返納額	0円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。

代 表 者	経 理 責 任 者			受 理 日	29年10月30日
				確 認 日	29年10月30日
				精 算 日	29年10月30日

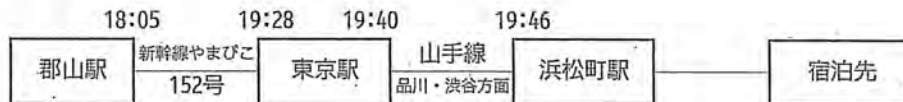
※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他



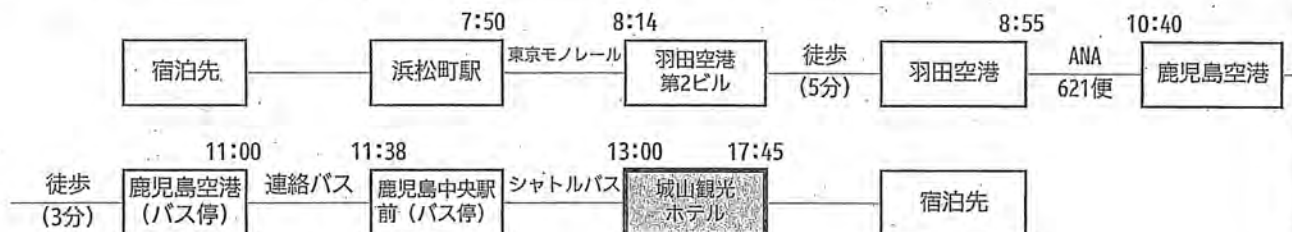
# 「中核市サミット2017in鹿児島」行程表

## 1 行程

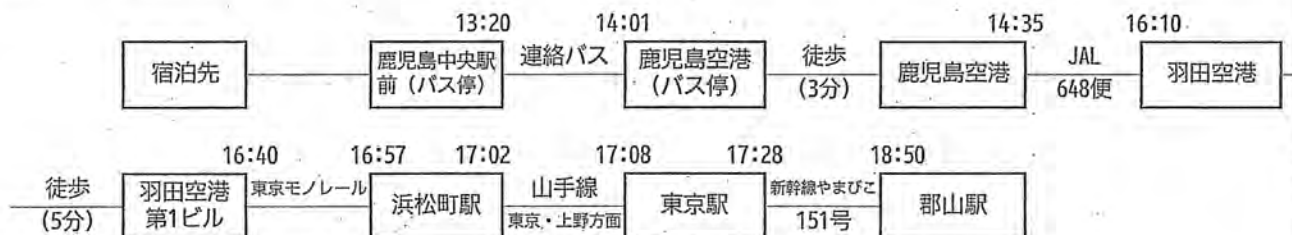
□ 1日目：10月25日（水）



□ 2日目：10月26日（木） **中核市サミット2017in鹿児島**



□ 3日目：10月27日（金）



2 人員 1名  
大城 宏之 議員

3 内容  
○日時  
平成29年10月26日（木） 13:00～17:45  
○会場  
城山観光ホテル  
○テーマ  
地域から創る豊かさ～次代の「まち」・「ひと」・「しごと」づくり～

4 連絡先  
○中核市市長会鹿児島市サミット開催事務局  
(鹿児島市企画財政局企画部政策企画課内)  
担当：迫（さこ）様  
TEL099-216-1106 FAX 099-216-1108

5 その他

## 中核市サミット 2017in 鹿児島

### <参加報告書>

- ・ 日時 平成 29 年 10 月 26 日 (木) 13 : 00 ~ 17 : 45
- ・ 会場 城山観光ホテル
- ・ テーマ 地方から創る「豊かさ」  
～ 次代の「まち」・「ひと」・「しごと」づくり ～

中核市 48 市の市長及び関係市職員、議員が鹿児島市に一同に会し、日本総合研究所 主任研究員 藻谷浩介氏による、基調講演「個性ある中核市こそが次代の日本を担う」の後、3つの分科会に分かれて討論、事例発表がなされました。

私は、第 1 分科会「スポーツを核としたまちづくり」に出席しました。コーディネーターは、桂田隆行氏（日本政策投資銀行）10 市（秋田市・いわき市・宇都宮市・柏市・八王子市・豊橋市・豊田市・東大阪市・久留米市・鹿児島市）が、事例を掲げ今までの検証と今後の考え方についての発表がなされました。

討論（発表）に先立ち、コーディネーターより二つの議題「スポーツ関連施策」と「スポーツを核としたまちづくり」が示され、議題に沿って分科会が進みました。スポーツ関連施策については、①ソフト面の取組、②ハード面の取組、③取組の課題、について種々事例発表がなされ、スポーツを核としたまちづくりに付いては、スポーツ関連施設との関連性を持たせての市政施策の実施と今後の取組について議論がなされました。

第 1 分科会に参加して、スポーツ三要素「する」・「見る」・「支える」の有用性を認識した上で、市の地域資源を併せて活用し地域課題を解決して行こうとする各市の熱意を感じる事が出来ました。また、スポーツは「重要な資源」である事も改めて認識致しました。

郡山市に於いても、2020 東京オリンピック・パラリンピックを見据えて「スポーツを核としたまちづくり」について、「積極的に取り組むべき！」との見地から、テーマである地方から創る「豊かさ」について本日学んだ事を提言して行きたいと思えます。

以上

## 中核市サミット鹿児島宣言

中核市は、平成8年の制度創設以来、社会情勢の変化に対応しながら、地域の中核的都市として、また最も住民に近い基礎自治体として、地方分権の推進と地域の発展に大きな役割を果たしてきました。

我が国では、人口減少や東京一極集中傾向の加速化により、地方経済の縮小や都市の衰退が危惧される中において、私たち中核市には、それに歯止めをかけるべく地方創生の実現に向けて取り組むとともに、その先にある“豊かさ”を率先して創り出していく役割が求められています。

このような考えのもと、本サミットでは、「地方から創る“豊かさ” ～次代の『まち』・『ひと』・『しごと』づくり～」をテーマに、「スポーツ」、「若者活躍」、「新産業創出」に焦点を当てて協議を行い、次のとおり、全国の中核市が連携し、課題解決に向けて取り組むことといたしました。

- 1 中核市は、交流人口の拡大等による地域活性化を図るため、「する・みる・支える」といったスポーツシーンに対する市民の関心を高めるとともに、官民が連携し、魅力あるスポーツイベントの開催や施設整備に取り組むことにより、都市の個性を生かしたスポーツによるまちづくりを推進します。
- 2 中核市は、地域の活力を維持・強化するため、若者を中心とした異世代・異業種の交流や、新たな手法、様々な分野における産学官の組合せなどにより、若者が生き生きと主体的にまちづくりに取り組み、その効果が周りにも波及していく、人材育成を通じた地域づくりを推進します。
- 3 中核市は、地域経済の活性化と雇用の拡大を図るため、成長性の高い分野における創業、新事業などの取組を支援するとともに、大学や研究開発機関、地域内外の企業等との産学官連携の取組を進めることにより、地域の特色を生かした新たな産業づくりを推進します。

平成30年4月に予定されている6市の中核市移行により、全国の中核市54市の人口は2千万人を超え、その存在感がさらに増すとともに、より一層大きな役割が期待されます。

私たち中核市は、その期待に応え、ともに連携協力し、切磋琢磨し合いながら、以上の取組の推進を通して、地方創生の実現とその先にある“豊かさ”を創り出し、全国に発信していくことを、ここに宣言します。

平成29年10月26日  
中核市市長一同





CORE CITIES SUMMIT 2017 IN KAGOSHIMA



# 中核市 サミット

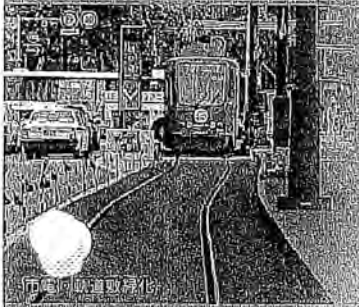
## 2017 in 鹿児島

地方から創る“豊かさ”

～次代の「まち」「ひと」「しごと」づくり～



西郷隆盛像



市街の軌道敷緑化



黒豚しゃぶしゃぶ・焼酎



大久保元帥



おほら祭



薩摩漆器



### — プログラム —

#### 中核市市長会

- |       |       |      |       |       |      |       |       |
|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|
| ○函館市  | ○旭川市  | ○青森市 | ○八戸市  | ○盛岡市  | ○秋田市 | ○郡山市  | ○いわき市 |
| ○宇都宮市 | ○前橋市  | ○高崎市 | ○川越市  | ○越谷市  | ○船橋市 | ○相模市  | ○八王子市 |
| ○横須賀市 | ○富山市  | ○金沢市 | ○長野市  | ○岐阜市  | ○豊橋市 | ○岡崎市  | ○豊田市  |
| ○大津市  | ○豊中市  | ○高槻市 | ○枚方市  | ○東大阪市 | ○姫路市 | ○尾崎市  | ○西宮市  |
| ○奈良市  | ○和歌山市 | ○倉敷市 | ○呉市   | ○福山市  | ○下関市 | ○高松市  | ○松山市  |
| ○高知市  | ○久留米市 | ○長崎市 | ○佐世保市 | ○大分市  | ○宮崎市 | ○鹿児島市 | ○那覇市  |



〔中核市市長会会長〕



倉敷市長  
伊東 香織

いとう かおり

明治維新 150 周年という大きな節目を翌年に控え、その機運が高まる「維新のふるさと」鹿児島市において、22 回目の中核市サミットを開催できますことを大変光栄に思い、森鹿児島市長をはじめ関係各位の多大な御尽力に感謝申し上げます。

さて、私ども中核市市長会は、平成 8 年に中核市連絡会として 12 市で発足しましたが、現在は 48 市となり、更に次年度には 54 市となる予定です。また、中核市は、地方創生において、近隣の地域も含めて持続可能な社会を形成していく役割が求められており、地方自治における存在と責任はますます高まっています。

この中核市サミットが、御出席の皆様方と知恵やノウハウを出し合いながら、地域活性化の諸施策について議論を深められる場として、また、中核市が地方の中核を担う基礎自治体の代表であるということ在全国に発信する機会となりますことを心より願っております。

〔開催県知事〕



鹿児島県知事  
三反園 訓

みたその さとし

「中核市サミット 2017 in 鹿児島」が開催されますことをお喜び申し上げますとともに、開催県の知事として、全国各地からお集まりの皆様を心から歓迎いたします。

さて、本年度は「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中間年であり、地方創生の新たな展開を図るなど、一億総活躍社会の実現に向けた取組が推進されています。中核市におかれましては、地域の中心都市として近隣市町村と連携し、「経済成長のけん引」、「高次都市機能の集積・強化」など、地方創生をより一層推進していくことが期待されています。

このような中、地方自治法施行 70 周年の節目の年に、中核市の市長が一堂に会され、人口減少の克服と地域活性化の諸施策について議論を深められることは、誠に意義深いことであると存じます。

本日のサミットが、中核市の更なる発展と一億総活躍社会の実現に向けて、実り多いものとなりますよう祈念いたします。

〔開催市市長〕



鹿児島市長  
森 博幸

もり ひろゆき

「維新のふるさと」鹿児島市へようこそお越しくださいました。

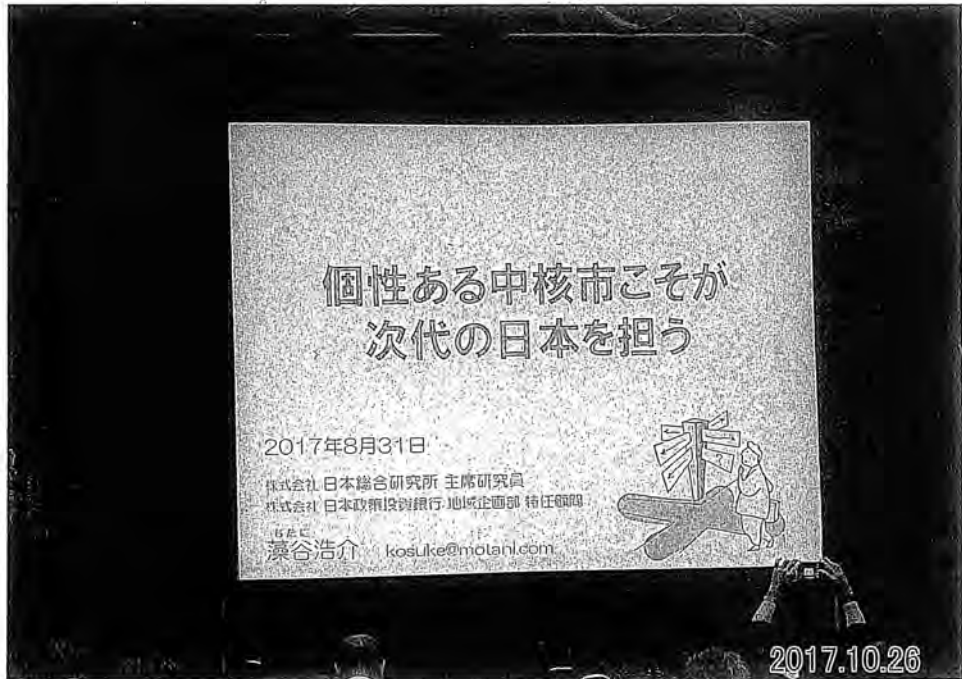
皆様の多大なる御理解、御協力のもと、本市において「中核市サミット 2017 in 鹿児島」を開催できますことは、誠に光栄であり、心から感謝申し上げます。

平成 27 年国勢調査において我が国の総人口が初めて減少し、国・地方が一体となって地方創生の取組を力強く進めている中で、地域のけん引役である中核市には、地方創生の先にある“豊かさ”を率先して創り出していく役割が求められています。

本サミットでは、来年の明治維新 150 年に向けた機運が高まる本市におきまして、10 年先、20 年先の「まち」「ひと」「しごと」づくりのあり様を展望するとともに、人口減少問題の克服と地域活性化の諸施策について議論を深め、その取組と成果を全国に発信してまいります。











# 支出調書

会派名 創流会


代表者	経理責任者	起案者
		

区分	事由	費目金額						小計
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		調査委託費		振込料		
2	研修費 東京2020オリンピック・パラリンピック 競技大会に向けたシンポジウム 出席 旅費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費		
		交通費		旅費	24,540	自動車燃料費	24,540	
		資料作成費		食糧費		振込料		
3	広報費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費		
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代		
		振込料						
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		茶菓子代		振込料		
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費		
		資料作成費		振込料				
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費		
		資料作成費		振込料				
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料		
		振込料						
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料		
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料		
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料		
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費		
		印刷代		振込料		配送手数料		
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)		
		その他						
使用者	大城 宏之  支出年月日	平成 29 年 11 月 21 日	現金出納簿 支出番号	2	合計	24,540 円		

出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号 2

会 派 会 長 様



申請代表者氏名 大城 宏之 

下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。

記


請求金額	24,540 円 (1人あたり 24,540 円) ※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたシンポジウム出席	
用務先	東京都中央区（パルサーレ東京日本橋）	
内容	(平成29年度) 東京2020大会気運醸成のためのシンポジウム パラリンピックを契機とした障害者スポーツの理解促進	
期間	29年11月27日 ~ 29年11月27日 (泊/日)	
行程		
出張(調査等)者氏名	・ 大城 宏之	・
	・	・
	・	・
	・	・
	・	・
特記事項		

上記のとおり出張（調査等）を許可します。

会派会長	経理責任者		受理日	29年11月20日
			許可日	29年11月20日
			支出日	29年11月21日

上記金額を受領しました。

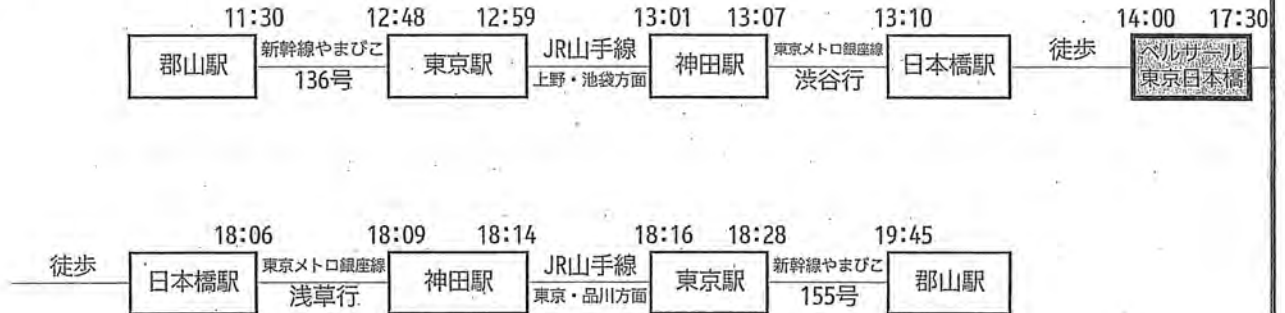
29年11月21日

申請代表者氏名 大城 宏之 

平成29年度 東京2020大会気運醸成のための全国自治体向けシンポジウム行程表

1 行程

□ 1日目：11月27日（月）



2 人員 1名

大城 宏之 議員

3 内容

- 日 時  
11月27日（月） 14:00～17:30
- 会 場  
ベルサール東京日本橋  
（中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー）
- 内容
  - ・東京2020参画プログラムの事例紹介
  - ・文化芸術パフォーマンス
  - ・パネルディスカッション
  - ・東京2020参画プログラム実務者説明会
    - ①組織委員会から参画プログラムの詳細や申請方法等説明
    - ②パラリンピック競技等の紹介等

4 連絡先

○東京都議会事務局 連絡調整担当部長 宮澤様  
TEL：03-5320-7112（総務課：小山様、吉越様）

5 その他

# 行政調査旅費計算書

会 派 名 : 創流会

参加議員 : 大城 宏之

日 程 : 平成29年11月27日(月)

行 先 : ベルサール東京日本橋(東京都中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー)

郡	東	神	日	神	東	郡	
山	京	田	本	田	京	山	
駅	駅	駅	橋	橋	駅	駅	
やまびこ 136号 226.7		JR 山手線 1.3	東京メトロ 1.3	東京メトロ 1.3	JR 山手線 1.3	やまびこ 155号 226.7	
運賃	4,000		※	※	4,000		8,000
急行料金	3,680				3,680		7,360
グリーン	3,090				3,090		6,180
実費							0

※区間は、交通雑費で対応

郡	東	神	日	神	東	郡	
山	京	田	本	田	京	山	
駅	駅	駅	橋	橋	駅	駅	
運賃							0
急行料金							0
グリーン							0
実費							0

郡	東	神	日	神	東	郡	
山	京	田	本	田	京	山	
駅	駅	駅	橋	橋	駅	駅	
運賃							0
急行料金							0
グリーン							0
実費							0

交通費	21,540		21,540	
日当	3,000 ×	1日 =	3,000	
宿泊費	14,800 ×	=	0	
合計			24,540円	× 1人 = 24,540円













出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号       

会 派 会 長 様



下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。

出張（調査等）議員名

・(代表者) <b>大城宏之</b>		・	
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

記

期 間	29年 11月 27日 ~ 29年 11月 27日 (泊 / 日)					
目 的	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に 向けたシンポジウム出席					
用 務 先	東京都中央区(ベルサール東京日本橋)					
行 程	別紙行程表のとおり					
内容及び成果	別紙報告書のとおり					
旅費精算	受領額	24,540 円	精算額	24,540 円	返納額	0 円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。					
代 表 者	経 理 責 任 者			受 理 日	29年 11月 28日
				確 認 日	29年 11月 28日
				精 算 日	29年 11月 28日

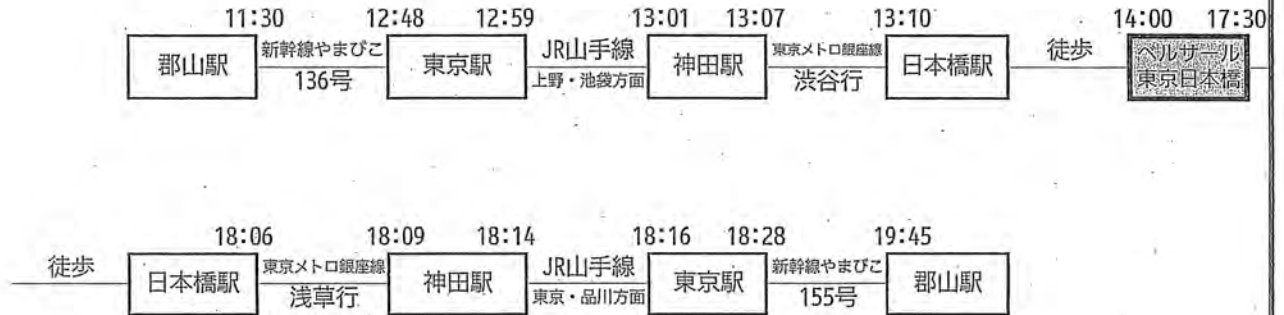
※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書(写)、調査等先の名刺、写真、成果報告書他



平成29年度 東京2020大会気運醸成のための全国自治体向けシンポジウム行程表

1 行程

□ 1日目：11月27日(月)



2 人員 1名

大城 宏之 議員

3 内容

- 日時  
11月27日(月) 14:00~17:30
- 会場  
ベルサール東京日本橋  
(中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー)
- 内容
  - ・東京2020参画プログラムの事例紹介
  - ・文化芸術パフォーマンス
  - ・パネルディスカッション
  - ・東京2020参画プログラム実務者説明会
    - ①組織委員会から参画プログラムの詳細や申請方法等説明
    - ②パラリンピック競技等の紹介等

4 連絡先

○東京都議会事務局 連絡調整担当部長 宮澤様  
TEL: 03-5320-7112 (総務課: 小山様、吉越様)

5 その他

## 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたシンポジウム

### <参加報告書>

- ・ 日時 平成 29 年 11 月 27 日 (月) 14 : 00 ~ 17 : 30
- ・ 会場 ベルサール東京日本橋
- ・ テーマ パラリンピックを契機とした  
障害者スポーツの理解促進に向けたアイデア

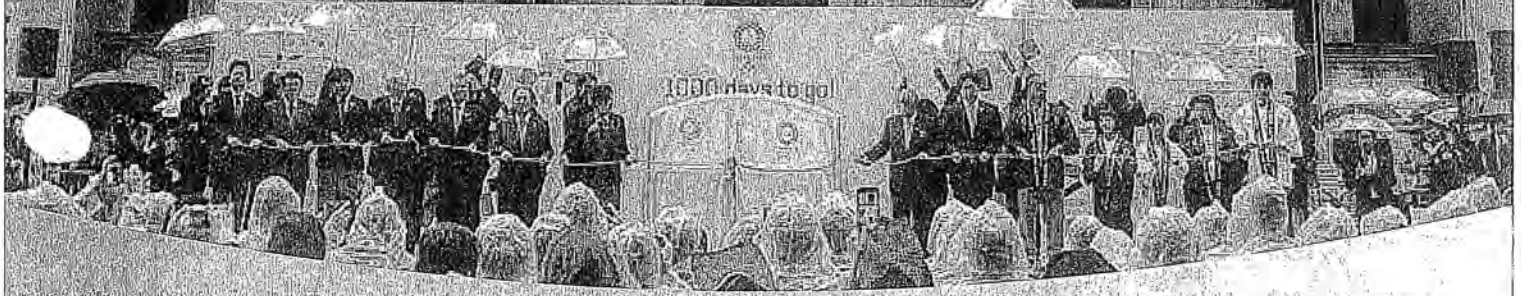
大会プログラムは、①東京 2020 参画プログラムの事例紹介、②文化芸術パフォーマンス (参加者全員による、東京五輪音頭 2020 講習) ③パネルディスカッション、で行われました。

- ① 参画プログラム事例紹介は、「東京 2020 大会に向けて、オールジャパンで一緒に盛り上げて行きましょう！」の命題の下、参画する事で、東京 2020 大会とつながる。地域でつながる。全国とつながる。未来につながる。との事で、大会組織委員会より概要等の説明を受けた後、岐阜県からの事例紹介の説明を受ける。郡山市に於いても、参画する事で生まれる「4 つのつながり」を検討し、実現すべきと提言して行きたいと思います。
- ② 文化芸術パフォーマンスは、初めに全盲のソプラノ歌手「橋本夏季」氏の独唱を聞いた後、全盲ながらこんにちの地位を築いた苦労話や、障害のある方々へのサポートの重要性を説かれました。  
また、振付師 井出茂太氏による東京五輪音頭 2020 を活用したパフォーマンスについて説明を受けた後、参加者全員で踊りの講習。簡単な振り付けの為、老若男女大会が近づくにつれ、全国各地で東京五輪音頭 2020 が踊られると思いました。
- ③ パネルディスカッションは、今回のテーマ「パラリンピックを契機とした障害者スポーツの理解促進」と言う事で、色々な障害を持つ方々もスポーツに賭ける情熱、思いは一緒。いかに理解してサポート (支援) して行くのか? 自治体、各種団体、個人と各々取り組む事、出来る事を明確にして推進すべきと思いました。郡山市に於いても、出来る事、すべき事を早急に検討し、実践に移すべきと思いました。

以上



全国の地方議会議員及び地方自治体職員等対象



# 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたシンポジウム 2020年に向けて日本全国みんなで盛り上がりましょう

テーマ：パラリンピックを契機とした障害者スポーツの理解促進に向けたアイデア

日時 平成 29 年 11 月 27 日(月)  
14:00～17:30(受付開始13:00)

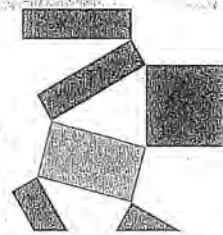
会場 **ベルサール東京日本橋**  
東京都中央区日本橋二丁目7番1号  
東京日本橋タワー地下2階

### アクセス

- 「日本橋駅」B6 番出口直結（銀座線・東西線・浅草線）
- 「東京駅」八重洲北口徒歩 6 分
- 「三越前駅」B6 出口徒歩 3 分（銀座線・半蔵門線）



公認プログラム  
オールジャパン



1000 Days to Go!

### 主催

東京都・東京都議会

### 協力

公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック  
競技大会組織委員会

### 後援

全国知事会・全国市長会・全国町村会・  
全国都道府県議会議員会  
全国市議会議員会・全国町村議会議員会

### 事務局

東京都文京区本郷 1-19-6 田中水道橋ビル4階（ジェイレック）  
TEL. 03-4214-8379（平日 10:00～17:00）  
FAX. 03-4582-3547  
E-mail. tokyo1127@j-rec1986.co.jp

車椅子利用者や聴覚障害者用に手話通訳や専用席をご用意しておりますのでお気軽にご参加ください



あなたの想いが東京2020大会とつながります！



# 東京2020 参画プログラム

東京2020大会の盛り上げ、大会後のレガシー創出を目指し、  
2020年に向けてオールジャパンで取り組む参加型のプログラム

## 参画することで生まれる「4つのつながり」



### 「東京2020大会」とつながる！

東京2020大会との関連性・つながりを生み出し、  
参加感が生まれます



### 「地域」でつながる！

地域の参加者が大会を契機として連携し、  
機運を盛り上げていく機会が生まれます



### 「全国」とつながる！

組織委員会からの情報発信を通じて、地域や団体  
の情報を広くPRする機会が生まれます



### 「未来」につながる！

幅広い参画・交流や継続的な実施等を通じて、  
未来(レガシー)につながる機会が生まれます

東京2020大会に向けて、

オールジャパンで一緒に盛り上がっていきましょう！

# 【平成29年度】東京2020大会気運醸成のための 全国自治体向けシンポジウムについて

## シンポジウム開催概要

日時：平成29年11月27日（月）午後2時～5時30分（予定）  
会場：ヘルサール東京日本橋（東京メトロ銀座線・東西線、浅草線日本橋駅B6出口直結）  
対象者：各自治体の職員、議員、障害者・スポーツ関連の外郭団体職員

## プログラム（パラリンピックをメインテーマに構成）

【司会進行】深山 計 氏



深山 計

※出演者等については、現在調整中であり、変更の可能性があります。

- 14:00～14:15 主催者等挨拶  
（小池東京都知事、尾崎東京都議会議長、佐藤組織委員会副事務総長）  
○14:15～14:40 東京2020参画プログラムの事例紹介

- ①組織委員会から参画プログラムの概要や申請状況等について説明  
②岐阜県から事例紹介

## ○14:40～15:10 文化芸術パフォーマンス

- ①橋本夏季さんによる歌唱  
・全盲のソプラノ歌手、東京都あきる野市出身、東京藝術大学卒業  
・東京2009アジアユースパラゲームズでは「君が代」を独唱  
②東京五輪音頭を活用したパフォーマンス  
・五輪音頭振付師の井出茂太さん、ダンサー2名  
（健常者と車いす障害者各1名）、組織委員会職員数名による踊りの紹介・披露



橋本 夏季



井出 茂太

## ○15:10～15:30 休憩



○15:30～16:20 パネルディスカッション

テーマ:パラリンピックを契機とした障害者スポーツの理解促進

深田 計

コーディネーター: 為末 太さん(400mハードル日本記録保持者)

パネリスト: 秦 由加子さん(パラトライアスロン選手/リオ大会6位入賞)

永里 優季さん(女子サッカー選手/ロンドン大会銀メダル)

中井 亮さん ((一社)障がい者自立推進機構 専務理事)

- 13才 男 肉行  
うんた
- ・障害者アーティストへの支援事業を展開
  - ・BEYOND FES 渋谷のトークセッションにも参加



為末 太



秦 由加子



永里 優季



中井 亮

プログラム終了後、シンポジウム会場内で実施

○組織委員会から参画プログラムの詳細や申請方法等について説明

○パラリンピック競技等の紹介・体験コーナー

会場の開場期間中、ホワイエで実施

○ブース設置、パネル展示等

- ・参画プログラム事業相談会(組織委員会)
- ・被災県のパネル展示、被災地復興支援映像上映 など

○その他

- ・プログラム全編において手話通訳を配置
- ・道府県のアンテナショップマップの配布
- ・障害者スポーツ関連パンフレット等の配布

【申込み方法】

参加者、所属議会、役職、会派名等を記載し、メール件名に「11/27シンポジウム参加者」と明記の上、東京都議会議会局総務課(TEL03-5320-7111)の組織端末アドレス([S0000590@section.metro.tokyo.jp](mailto:S0000590@section.metro.tokyo.jp))に送信してください。



